

いつもお世話になりありがとうございます。ロンドンオリンピックの感動を胸に「よし、自分も頑張ろう」と意気込んだのは2ヶ月程前のことなのに、早くもあの熱意が冷めかけている・・・。情熱をキープするのは難しいものです。自分を奮い立たせ続けるコツは、日々の生活の中で「小さな感動を積み重ねること」なのかもしれませんね。

痛快! えだまめ君

画:ほりひろみ



知っどこ! 「税務のママ知識」

【所得控除が最大10万円から12万円へ拡充!】

生命保険料控除制度が改正されました。改正前の生命保険料控除は、「一般生命保険料控除」と「個人年金保険料控除」でした。控除の適用限度額は、一般生命保険料控除として、所得税5万円・住民税3.5万円。個人年金保険料控除として、所得税5万円・住民税3.5万円。合わせると控除は最大で、所得税10万円・住民税7万円でした。改正後は、「介護医療保険料控除」が新設されました。介護医療保険料とは、入院や通院などにもなう給付部分に関連する保険料になります。改正後の控除の適用限度額は、一般生命保険料控除として、所得税4万円・住民税2.8万円。個人年金保険料控除として、所得税4万円・住民税2.8万円。そして介護医療保険料控除として、所得税4万円・住民税2.8万円。3つを合わせた控除は最大で、所得税12万円・住民税7万円となります。



改正後の制度は、平成24年1月1日以後に締結した保険契約より適用されます。平成23年12月31日までに締結した保険契約については、改正前の制度が適用されます。なお、平成23年12月31日以前に締結した契約であっても、平成24年1月1日以後に更新や特約中途付加などを行った場合は、改正後の制度が適用されます。また、改正前と改正後の保険契約が混在する場合の控除額の計算は、納税者が有利なものを選択することができます。

今月のあなたの運勢

鑑定: 妙慎

A型	B型	O型	AB型
これまで停滞していた仕事や事業が動き出しそうです。敏速に対応できるように事前準備を整えておきましょう。	甘い言葉や誘惑が多いため、できる限り気を引き締めて! また、財布の紐も締めておいたほうが良さそうです。	積極的な行動が運を呼ぶ月なので自信を持って行動しましょう。ファッションに磨きをかけると好感度がUP!	ネットでの情報収集がツキを運んでくれるようです。買い物をする際には、他店と比較してから購入すると吉!

社員のひとこと日記

最近、風がちょっぴり冷たくなっただと思いませんか？目には見えませんが、そろそろ夏から秋へと季節が変わろうとしているように思えます。風向きといえば、選挙と原子力政策も風向きが気になるところです。与野党の代表戦が繰り広げられていますが、原子力政策が今後どうなるかで嶺南地区の経済にも大きな影響が及んでいきます。既に既存原子炉は大飯以外はすべて停止しておりそれに合わせて仕事にあぶれる人々も出てきているようで、敦賀市の住民票の転出数が数千人におよんでいると噂も流れているようです。また、テレビで報道していましたが原子力発電停止により、各世帯の1ヶ月の電気代が平均約17,000円からざっと倍の約35,000円程度に引き上げになるのではないかという試算もありました。安全をとるか生活をとるか・・・はたまた石油・ガス・原子力に変わる商業エネルギーは開発が可能なのか？議論の尽きない難題ですね。まさにターニングポイントなのかもしれません。答えは10年後、いや100年後に出るのかもしれませんが。政治家の方々は立場上の利害もあっていろいろな意見・主張があると思われませんが結論を先延ばしせずしっかりと全国民に開かれた議論の上で政治決断して頂きたいと思います。一国民としてはただただ注視して見守るのみなのですが・・・。小泉さんオバマさんのようにならないことを祈ります。 藤本

365日が楽しくてたまらない!「商売のヒント」

今月の商売のヒント：【焦って頭が真っ白になってしまったら】

最近料理を楽しむ男性が増えました。料理と仕事は通じているところがあり、「要領の良さ・悪さ」がはっきり表れます。野菜を茹でながら肉を焼いて、料理が仕上がると同時に洗い物まで終わっている要領の良い



人もいれば、一品作るだけで台所が地獄絵図のような有様になる人もいます。これを仕事に置き換えれば「なるほど」と納得するでしょう。要領が良い・悪いは性格や考え方にもよりますが、焦るあまりに緊張して要領が悪くなってしまうような場合には、誰にでもできる対処法があります。それは、「とりあえず席を立つこと」です。

人間の脳には「ワーキングメモリ」という機能があります。一時的な記憶を覚えておく場所で、いくつかの知的作業を併行して行うときに活躍します。ワーキングメモリの使い方が上手な人は一度に3つくらいの作業を併行できますが、野菜を茹でながら肉を焼ける要領の良い人でも、横で奥さんが「実はね・・・」と深刻な話を始めたらたまりません。急激なストレスは一気にワーキングメモリの容量を低下させ、物事を併行して考えるのが面倒臭くなるため作業効率が落ち、最悪のケースでは考えること自体が嫌になり頭が真っ白になってしまうことも。メモリの容量オーバーでパソコンがフリーズした状態と同じようなことが脳で起こるわけです。適度な緊張感自身が引き締まりますが、「失敗したらどうしよう」という不安や心配が大きいとワーキングメモリが上手に働かなくなり、ここぞというときに実力を発揮できません。焦って要領が悪くなったら、「ちょっと失礼します」と席を立って仕切り直し。

つまり、リセットです。フリーズしたパソコンが再起動で復活するように、席を立ってその場から離れるとワーキングメモリは一旦復活して、再び冷静になれます。大事な場面で席を立つのは勇気がいることですが、思考回路がフリーズしてしまったら商談が失敗してしまうかもしれません。そうなる前に「ちょっと失礼します」で風向きを変え、自分のペースに軌道修正というのもひとつの方法です。

